

# 令和6年度 利用説明会 資料

PA（プロジェクトアドベンチャー）試してみませんか？	P 1～4
あきたセカンドスクール推進事業（出前講座）	P 5
出前講座（講師派遣）申請書記入例	P 6
PA実施前アンケート	P 7
館内泊部屋割表記入例	P 8
食堂テーブルレイアウト	P 9
キャンプセンターレイアウト	P 10
熊出没への対応マニュアル	P 11
利用申請書記入例	P 12
使用料減免申請書記入例	P 13
キャンプファイヤー（キャンドルファイヤー）における 保護者車両の乗り入れについて	P 14～15
令和6年度料金表	P 16～17
食物アレルギーの対応について	P 18
所内食メニュー食材詳細一覧表	P 19

## 別紙

- ①学校間打合せ用紙
- ②様式2 利用打合せ用紙
- ③館内泊部屋割表
- ④利用申請書
- ⑤使用料減免申請書
- ⑥食物アレルギー調査票



別紙②～⑥等のデータは、わんパーク大館ホームページの「利用案内」  
→「各種申請書」からダウンロードして利用可能です。

# PA (プロジェクト・アドベンチャー) 試してみませんか？

令和6年4月

わんパーク大館 (自然の家)



▲「ウブンツ」 笑顔で またね！



▲「ビート」 いち、にっ！息を合わせて！

## Q1. PAって何？

人間関係を築く上で大切な「信頼する心」の育成や「未知のことに取り組むチャレンジ精神」を高めることをねらって組織的に行う体験活動の手法のことです。

具体的には、カードを使った簡単なゲーム的活動から、心身両面が試されるややハードな挑戦まで、その活動メニューは様々です。「ビーイング」と呼ばれる振り返り・話し合いの時間をもつことにより、さらに効果の高まりが期待できます。

## Q2. PAで何が期待できるの？

実際に子どもたちにPAを体験させた先生方の声です。

### (1) PA体験中に

- ・PAを通じて、それまで気付かなかった子どもたちの意外な一面（優しさ、リーダーシップ等）を知ることができた。
- ・活動する中で、集団が和やかな雰囲気になった。
- ・子どもたちが自ら、互いに声をかけたり、励ましたりできるようになった。
- ・誰一人あきらめず、粘り強く頑張り続ける体験ができた。
- ・活動が分かりやすく、子どもたちが達成感を味わうことができた。
- ・PAにより、学校間の関わりを深めることができた。
- ・仲間づくりや連帯感を生むプログラムでよかった。

### (2) PA体験後の日常生活で

- ・PA体験後の様々な活動の中で、PA体験時のことを児童に問いかけることによって、行動を変えようとする態度が見られるようになった。
- ・普段は遠慮することが多い児童が、自分の意見を伝える場面が見られるようになってきた。
- ・成功体験を共有したことで、係や委員会活動でも協力して活動する児童が多くなった。
- ・アンケート調査結果から交友関係の広がりが見られ、自己肯定感の高まりも顕著であった。
- ・PAを体験した時間で終わりではなく、PAで学んだ子どもたちのよさを継続させる工夫が必要である。

### Q3. PAのゲームには、どんなものがあるの？

①アクティビティ：道具を使用しません。（簡単な道具を使用する場合有り）

〈例〉「ビート」 2人組でリズムと呼吸を合わせて手の平を合わせていきます。失敗してもなぜか笑い合えるゲームです。

「ウブンツ」 複数の物が描かれている絵カードを見せ合い、同じものを早く見つけた人がそのカードをもらえます。

②エレメント：大がかりな器具を使用します。

〈例〉「川渡り」 ターザンロープで向かい側に設置した木の台に着地。メンバー全員が台に立っていられたらミッションクリア。

「シーソー」 シーソー状になっている1枚の板がどちらかに「ガタン！」とならないように全員が乗り込みます。

大まかに①と②に分けられます。自然の家で活動する場合は、エレメントも体験できます。PAを行う際は、以下の3つの理念のもとに行います。

#### A「チャレンジバイチョイス」

関わりのタイミングや度合いは本人の意思によるものとする。

#### B「フルバリューコントラクト」

互いを最大限に尊重し合うための約束を共有する。

#### C「体験学習サイクル」

〈体験→振り返り→気づき→活用〉という学びを得る過程を大事にする。



▲「ビート」 4人組でもできるかな？



▲「ウブンツ」 セーの！同じ絵はどこかな？



▲「シーソー」 揺れるよ！ゆっくり



▲「川渡り」 行くよーっ！落ちないで！

#### Q4. PAはどのように利用したらいいの？

##### (1) 自然の家での活動プログラムとして

宿泊体験学習で自然の家に来所している団体には、1泊2日のスケジュールの中で、2～3時間のPAを実施することが定着してきています。野外のエレメントを使ったダイナミックな活動もできるところが魅力です。

また、学級や学年単位で来所し、日帰りでPA体験を利用する小・中学校の団体も増えています。

##### (2) 出前講座：児童生徒を対象にPA教室として

エレメントの利用はできませんが、学校の体育館等を会場にした、アクティビティ中心の活動でもPAの効果は充分期待できます。年度初めの学級開きや学級目標の設定時、長期休業明け、中学校体験入学等、集団が変化を迎えるタイミングでの利用は勿論のこと、日常の学級づくりにも有効です。

所要時間は2時間程度が理想ですが、45分程度の短時間にも対応します。

##### (3) 出前講座：教職員を対象に職員校内研修として

PAは毎年の初任者研修でも実施していますが、職員の校内研修としての実施もお勧めです。PAを体験しその理解を深めることで、子どもの見方や子どもへの接し方が変わり、それは、学級経営や授業づくりに役立つものと考えています。

#### ※利用の手続きについて

出前講座として実施する場合の手続きは、電話予約と申請書・実施前アンケートの提出のみです。面倒な手続きはありません。ご利用についてのお問合せは、わんパーク大館（自然の家）指導班までお願いします。



▲「パラシュート」 できた！何に見える？



▲「長縄くぐり」 今だ！走れー



▲「リングトゥリング」 そーっと下ろすよ



▲「ビーイング」 気付いたことをみんなで書こう

## ●PA利用者の感想から●

### <交流学習参加者から（中学生）>

- ・初めて会う人がいっぱいいたけど、セブンイレブンやシュウマイじゃんけん等で自分から声をかけることができた。給食を食べた後の振り返りでは、自分から話しかけることや、協力することの大切さを知ることができたので、これからそれを生かせるようにしたい。

### <小・中学校初任者研修参加者から>

- ・全員が活動に参加し、活動を通して他者と関わり合い、ゴールを目指していく、底に「誰も見捨てない」「協調性」という性質があると感じた。
- ・動きながらいろいろなことを行う中で、そこから大切なことを自然な流れの中で学べるのではないかと思った。
- ・体験を通して、集団内の信頼関係を深めるということをもっと感じることができた。
- ・個人・集団としての成長の機会としてとても有効であると感じた。子どもたちが自分で考えて行動し成功体験を得ることで自己有用感をもてたり、ビーイングの活動を通して集団として大切なことに気付けるなど今までにない発見があった。

### <企業新入社員研修参加者から>

- ・みんなの意見を取り入れつつ、自分の意見をいつもよりたくさん出すことができた。お互いをサポートしながらミッションをクリアすることができた。PAは見た目は楽しいゲームですが、中身は仕事をする上でとても大切なことを学べるものだった。



わんパーク大館 主催事業「夏のアドベンチャー」より  
初めて出会う子どもたちが参加するわんパーク大館の主催事業では、野外活動が始める前に必ずPAを行っています。不安だった子も、緊張していた子も、笑顔で活動をスタートできます。

<ご利用についてのお問合せ先>

わんパーク大館（秋田県立大館少年自然の家）指導チーム

【電話】0186-43-3174 【FAX】0186-43-3175

【E-mail】one-park@pref.akita.lg.jp



# 出前講座（講師派遣）

わんパーク大館（大館少年自然の家）では、幼保・小・中学校等へセカンドスクールの利用として出前講座を実施しています。  
公民館、老人介護施設等にも伺っております。ぜひご利用ください。

【令和5年度 実績】指導者派遣数 169件、参加人数 8,884名

- ・幼保施設・・・お楽しみ会、保護者参観日、クリスマス会、節分等
- ・小学校等・・・自然教室の事前学習、親子交流会、スキー授業等
- ・その他・・・防災教育関連活動、放課後子ども教室等

## 〈活動例〉



### 【ポリ袋調理体験】

- ・切った材料をポリ袋に入れて大鍋で湯煎。カレーライス等が簡単に調理できます。災害時にも役立つプログラムです。
- ・食材をご準備ください。



### 【人間関係づくり・

- ### チームビルディング】
- ・学年開きや親子レク等の場で、プロジェクトアドベンチャー（PA）を生かしたゲームで交流する時間を提供します。



### 【野外炊事体験】

- ・かまどや薪を使用し、飯盒でお米を炊く体験が学校でできます。
- ・軍手をご準備ください。薪代実費の料金をいただきます。



### 【テント設営体験】

- ・宿泊体験に備えて、実際に使用するテントの設営と撤収の仕方、寝袋のたたみ方も学習できます。1人用テントもあります。



### 【火おこし体験】

- ・道具を使った火おこし体験ができます。小学校の正課クラブの活動としても、ご利用いただいております。
- ・軍手をご準備ください。



### 【スキー指導への協力】

- ・スキー場でのスキー教室だけでなく、通常の体育の時間のスキー指導にもご協力いたします。

【星空観察】星座の見付け方や天体望遠鏡の使い方等を学ぶことができます。

○お問合せ：わんパーク大館（自然の家）指導チーム 電話 0186-43-3174

所 長	総務T L	指導T L	指導チーム

## 出前講座（講師派遣）申請書

令和 6 年 5 月 19 日

（あて先）秋田県立大館少年自然の家所長

次のとおり利用を申請します。

団 体 名（学 年）	秋田県立岩神沢小学校 3年		
代 表 者 職 氏 名	校長 長根山 三郎		
担 当 者 職 氏 名	PTA学年委員長 自然 太郎		
連 絡 先	〒	017-0023	
	住所	大館市東字岩神沢31	
	電話 (携帯)	岩神沢小学校0186-43-3174 (自然000-0000-0000)	
	FAX	岩神沢小学校0186-43-3175	
	E-mail	岩神沢小学校 one-park@pref.akita.lg.jp	
開 催 場 所	秋田県立岩神沢小学校 体育館		
開 催 日	令和 6 年 9 月 8 日( 日 )～ 月 日( )		
内 容	PTA学年レクレーション 交流ゲーム指導		
人 数	大人	40 人	子ども 30 人 計 70 人
日 程	9 : 00	役員集合, 打合せ (岩神沢小学校体育館)	
	9 : 30	児童, 保護者集合	
	9 : 40	開会行事	
	9 : 50	交流ゲーム	
	11 : 20	閉会行事, 解散	
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日は9:00まで来てくださるようお願いいたします。</li> <li>事前の連絡は、自然の携帯電話をお願いいたします。平日は12:00～13:00希望</li> <li>FAXは学校にお願いします。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">この欄は、幼保・学校の授業時間に行う場合のみご記入ください。</div>		
利用の位置づけ	幼/保	教科 ( )	道徳 総合 特別活動

※この用紙は、メール・FAX等で提出してください。

# FAX送付状 兼 PA (プロジェクト・アドベンチャー) 実施前アンケート

PA実施日の**2週間前まで**に、このままFAXで送信してください。

わんパーク大館 指導班 行き

FAX 0186-43-3175

団体名		担当者	
PA活動日・時間	月 日 ( ) 曜日 時 分～ 時 分		
○PA実施に当たり、事前アンケートにご協力ください。			
1 学級編制と人数を教えてください。 ※「1組27名、2組28名(特支情緒1名含む)」のようにご記入ください。 特別支援学級の児童生徒がいる場合、「杖をつけて生活していますが、普通に歩くことには支障がありません」「個別にゆっくり話す と指示が通りやすいです」など、活動に関わる具体的な情報を教えてください。			
2 学級目標等があれば教えてください。			
3 現在、先生が感じられている学級の子どもたちの「よさ」や「課題」 について教えてください。			
4 PAを通じて、子どもに期待すること・期待する姿を教えてください。期待する項目が一つの場合は○を、複数の場合は優先順に数字を お書きください。 ( ) お互いの名前を呼び合ったり、手をつないだりする。 ( ) 失敗を恐れず、積極的に行動する。 ( ) 自分の考えや感情を相手に伝え合う。 ( ) お互いに協力して、課題を解決する。 ( ) お互いの信頼関係を高める。			



わんパーク大館 指導班 (FAX 0186-43-3175) 行き

送り状は不要です。このまま送信してください。

館内泊部屋割表

団体名 大館市立大館小学校5年

利用日 5 月 10 日 ~ 5 月 11 日

宿泊者数 男 12 人 女 14 人 計 26 人

使用する部屋の太枠の中に性別と人数をご記入ください。 例) 男 6 人

2階

階段	女子 トイレ	非常 階段	17号室	16号室	15号室	14号室	13号室	12号室	11号室	10号室	9号室	男子 トイレ		階段
	洗面所 洋1和4		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨		
			人	人	人	人	人	人	人	人	人			
廊 下														

1階

階段	男子 トイレ		8号室	7号室	6号室	5号室	4号室	3号室	2号室	1号室 バリアフリー	18号室 和室	女子 トイレ		階段
	洗面所 洋1和2		⑨	⑨	⑨	⑩	⑩	⑩	⑩	②		洗面所 洋6		
			男 6 人	男 1 人	男 5 人	人	女 2 人	女 6 人	女 6 人	人				
廊 下														

非常口

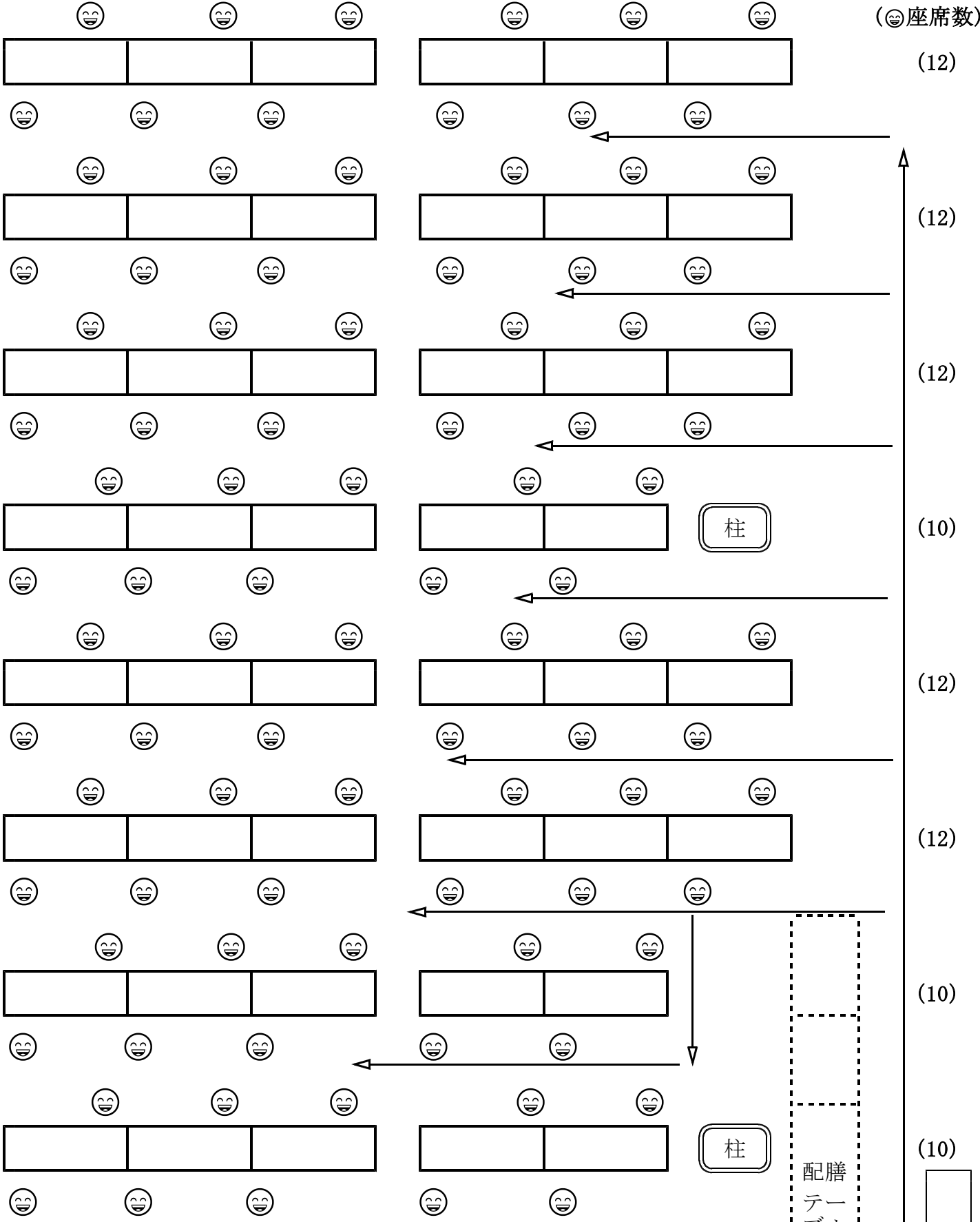
非常口

- ・ 1号室のベッド数は4です。
  - ・ 2号室から17号室までの各部屋のベッド数は12ずつです。
  - ・ 宿泊される部屋の布団セットが足りない場合は、使っていない部屋のもの移動して使用します。使用後は元に戻してください。
- } ○数字は、各部屋に通常置いている布団セット（掛け・敷き布団）の数です。

# 食堂 テーブルレイアウト

← 座席につくときの動き (片付け時は逆)

(☺座席数)



☆1テーブル2人掛け (対角線上) としています。

☆座席は【90席】となります。なお、座席数を超えるご利用の場合は、ご利用の時間帯をずらしたり、会場を分けたりして対応させていただきます。



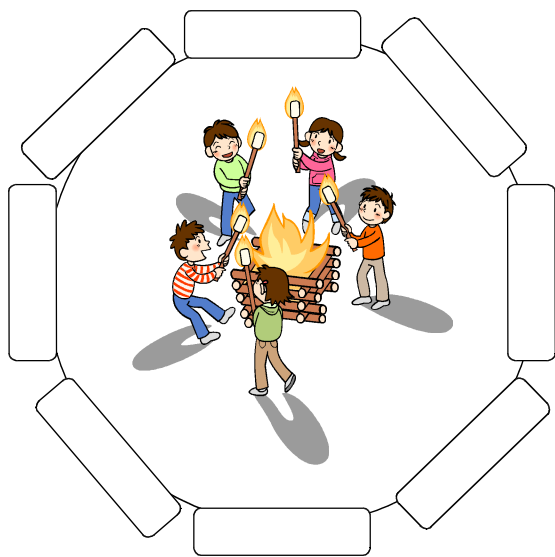
流し台 蛇口は5つ

出入口

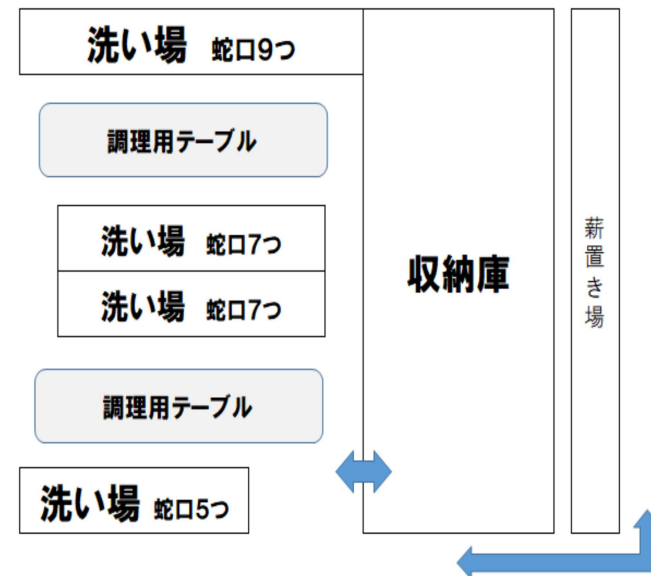
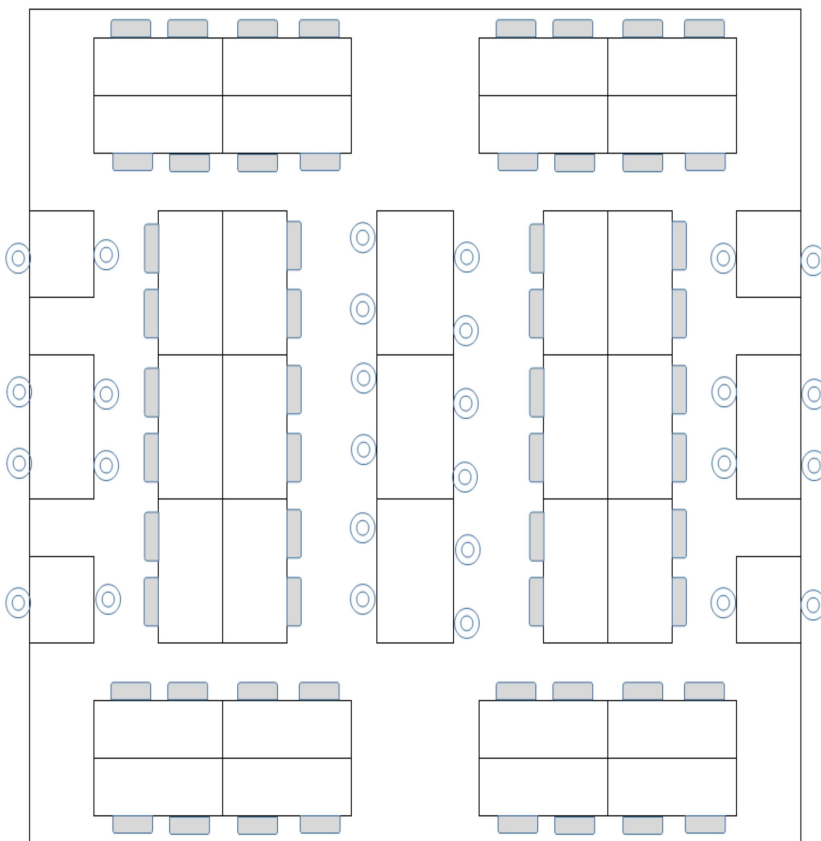
カウンター

# キャンプセンターレイアウト

 かま場 (20個まで)



第1 営火場 長椅子18



## キャンプセンター

洗い場の蛇口は計28。調理用テーブルが不足する場合は交流ハウスのものを利用可。

## 長根山交流ハウス

中央のテーブルと丸いすの利用で84人程度着席できます。  
 キャンピングセンター内の調理用テーブルの利用も可能です。

# 熊出没への対応マニュアル

R5.4.12 作成 わんパーク大館

## 【事前準備として】

- 目撃時の連絡方法の確認（目撃者～職員～事務室）
- 利用者の避難法の確認



## わんパーク大館 野外活動時の約束

- 1, 爆竹、笛等で事前に熊追い払いをする。
- 2, 職員と利用者の各班長に鈴を携行させる。
- 3, キャンプ場を囲んで風鈴、蚊取り線香を設置する。
- 4, 職員は熊撃退スプレーを携行する。

【だいちゃん】

## ★熊に出会ってしまったら・・・

- 遠くにいる場合は、そっと立ち去る。
- 背中を見せて走ってはいけない。背側にそっと下がる。
- 熊撃退スプレー。噴射距離7～8m。噴射時間5～7秒。顔面をめがけて正確に。

## 警戒レベル（S～C）別の対処法

**S** プログラム実施中に職員、引率、利用者が目撃した。



ただちに活動を中止し、自然の家、または安全な場所に退避する。

**A** 当日、活動前に活動場所付近で目撃情報があった。



熊除け対策をしながら活動場所、プログラムを変更して実施する。

**B** 当日、活動場所から離れた場所で目撃情報があった。



昼間は熊除け対策をしながら実施し、夜間の野外活動は中止する。

**C** 前日までに目撃情報があった。



熊除け対策をしながら活動、野外キャンプについては状況による。

★熊目撃！→大館警察署（42-4111）

大館市役所林政課（43-7147）へ連絡する

★関係諸機関（警察、消防、県教委、大館市）等から中止の指導・要請があった場合は、警戒レベルに関わらず中止する。

**(宿泊利用の場合)**

## 秋田県立少年自然の家利用申請書

(あて先)

秋田県立大館少年自然の家所長

次のとおり秋田県立少年自然の家を利用したいので申請します。

**記入例**

令和6年5月17日 ←提出は、利用日4日前(土日祝日を除く)まで

団体名	大館市立岩神小学校5年生
代表者	職名 校長 氏名 鳳凰 太郎
電話番号	△△△△-〇〇-××××
利用年月日	令和6年5月23日(木)～5月24日(金)
利用人数	62人(うち18歳以上[高校生又は準ずる者を除く] 8人)

※申請の利用人数に基づいて、18歳以上(高校生又は準ずる者を除く)の方から使用料を徴収します。減免を希望する場合は減免申請書を添付してください。

## 秋田県立少年自然の家利用許可書

秋田県立少年自然の家の利用について、「秋田県立少年自然の家条例」第4条の規程に基づき、次のとおり許可します。

**記入例**

団体名	大館市立岩神小学校5年生
利用年月日	令和6年5月23日(木)～5月24日(金)
利用人数	62人(うち18歳以上[高校生又は準ずる者を除く] 8人)

令和 年 月 日

秋田県立大館少年自然の家所長 印

(宿泊利用の場合)

## 秋田県立少年自然の家 使用料減免申請書

(あて先)

秋田県立大館少年自然の家所長

次のとおり使用料の全部（一部）を免除されるよう申請します。

**記入例 ※赤字の部分をご記入ください。**

令和 6 年 5 月 17 日 ←「利用申請書」と同じ日付で一緒に提出

団 体 名	大館市立岩神小学校 5 年生	
代 表 者	職名 校長	氏名 鳳凰 太郎
使用年月日	令和 6 年 5 月 23 日 (木) ～ 5 月 24 日 (金)	
理 由 (いずれかにチェック)	全額免除	<input checked="" type="checkbox"/> 学校等が、教育課程又は保育計画に基づく活動で使用するため <input type="checkbox"/> 県又は県教育委員会等が主催する研修講座で使用するため <input type="checkbox"/> その他、特別な理由があるため ( )
	半額免除	<input type="checkbox"/> 学校等が教育課程外又は保育計画外の活動で使用するため <input type="checkbox"/> 社会教育関係団体等（主な構成員が子どもである団体等）の活動で使用するため <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳を所持しているため（スマートフォンのアプリ等での提示・確認も可）

## 秋田県立少年自然の家 使用料減免承認書

秋田県立少年自然の家の使用料減免について、「秋田県立少年自然の家条例」第7条の規定に基づき、次のとおり許可します。

**記入例**

団 体 名	大館市立岩神小学校 5 年生	
使用年月日	令和 6 年 5 月 23 日 (木) ～ 5 月 24 日 (金)	
対象人数	使用料徴収対象	_____人
	うち（全額・半額）免除	_____人

令和 年 月 日

秋田県立大館少年自然の家所長 印

## キャンプファイヤー（キャンドルファイヤー）における 保護者車両の乗り入れについて

大館少年自然の家では、夜間に活動する児童生徒の安全を確保するため、キャンプファイヤー（以下、CFと記す）の参観を希望する保護者の皆さまに、本所敷地内への車両の乗り入れについて、次の理由によりご協力をお願いしております。

つきましては、利用団体から保護者の皆さまにも、ご連絡とご協力いただきますようお願いいたします。

### ご協力をお願いする主な理由

- ・ 第1 営火場前の駐車スペースに限りがあること。（スタッフ分、団体引率者分を除いて4～5台程度）
- ・ 過去に、児童生徒が営火場周辺で活動したり登坂道を移動したりしている際に、保護者の車両の乗り入れと重なり、活動を中断するなど運営に支障をきたすことがあった。
- ・ 登坂道に駐車したケースがあり、児童生徒の移動や諸活動の妨げとなった。
- ・ 夜間の運営スタッフの人数が少ないこと。

### 1 1 団体のみでCFを実施する場合

使用場所	乗り入れに関するお願い事項	備考欄
第1 営火場 （長根山交流 ハウス隣）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長根山運動公園駐車場等を利用し、原則として車両を乗り入れないようにお願いします。</li> <li>・ 長根山運動公園駐車場を利用する場合、事前に指定管理者（タクミアリーナ：大館市樹海体育館）へ連絡し、あらかじめ許可を得てください。</li> </ul>	タクミ アリーナ TEL 0186-43- 7136
第2 営火場 （長根山頂上）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然の家裏の駐車場をご利用ください。</li> <li>・ 車の移動は、本所職員の指示に従っていただきます。</li> <li>・ 児童生徒が登坂道を移動している間、車の通行をお待ちいただくことがあります。</li> </ul>	

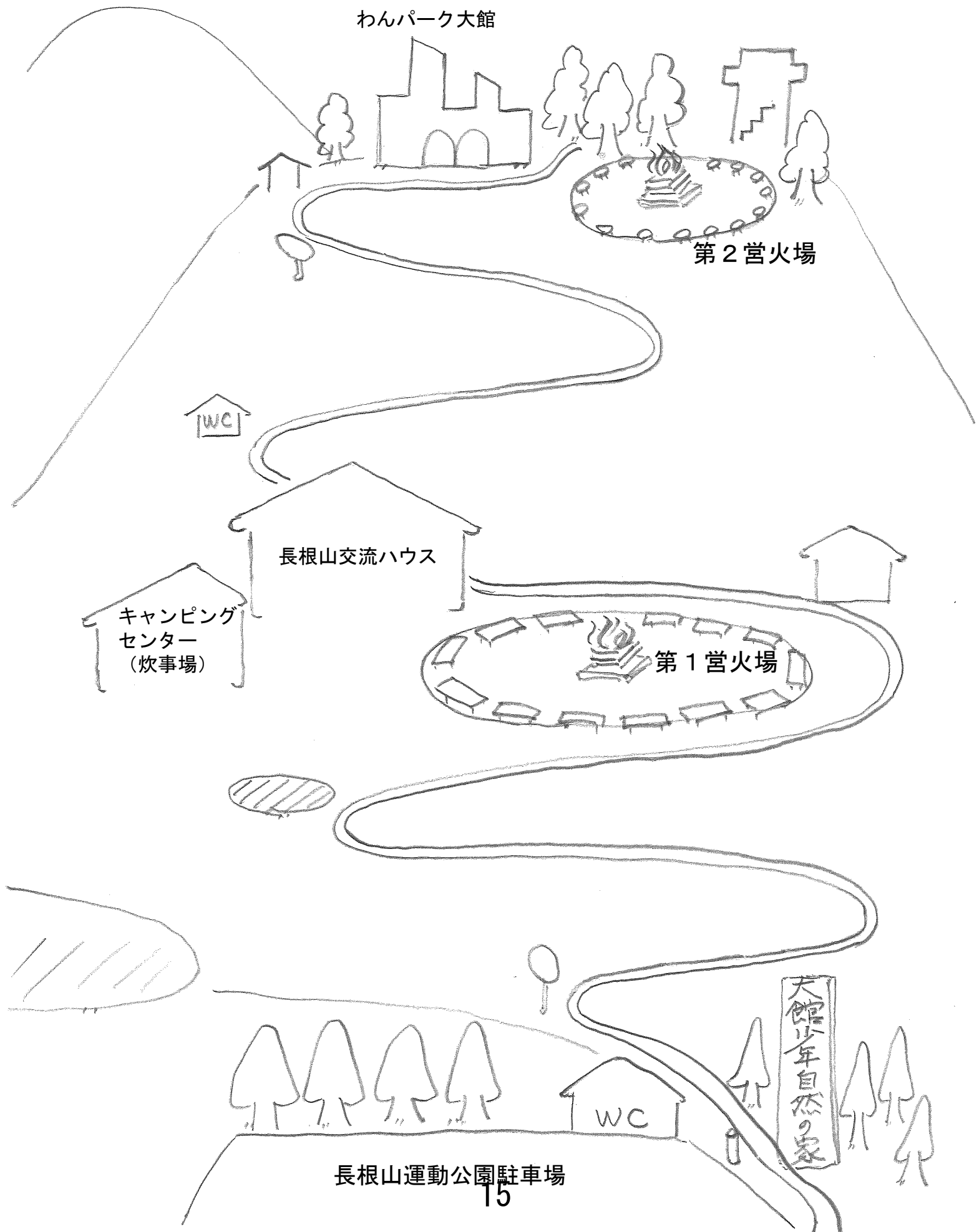
### 2 2 団体が同日にCFを実施する場合

使用場所	乗り入れに関するお願い事項	備考欄
第1 営火場 （長根山交流 ハウス隣）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長根山運動公園駐車場等を利用し、原則として車両を乗り入れないようにお願いします。</li> <li>・ 長根山運動公園駐車場を利用する場合、事前に指定管理者（タクミアリーナ：大館市樹海体育館）へ連絡し、あらかじめ許可を得てください。</li> </ul>	タクミ アリーナ TEL 0186-43- 7136
第2 営火場 （長根山頂上）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然の家裏の駐車場をご利用ください。</li> <li>・ 車の移動は、本所職員の指示に従っていただきます。</li> <li>・ 第1 営火場の利用団体が活動中の場合や、児童生徒が登坂道を移動中の場合は、車の通行をお待ちいただくことがあります。</li> </ul>	

### 3 雨天等によりキャンドルファイヤーに予定を変更した場合

使用場所	乗り入れに関するお願い事項	備考欄
レクホール （館内）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然の家裏の駐車場をご利用ください。</li> <li>・ 車の移動は、本所職員の指示に従っていただきます。</li> </ul>	

わんパーク大館（大館少年自然の家） 営火場周辺略図





【別紙】

## 令和6年度 料金表

令和6年4月1日から適用

※料金はすべて消費税込み

### 寝具クリーニング

品名	料金
シーツ	374円
おねしょマット	165円
シュラフ（寝袋）	770円
ベッドパット	1,430円
マットレス	2,750円
毛布	770円
掛け布団	3,850円
敷き布団	3,850円
汚れしみ抜き	1,100円

※参考 令和5年度料金

料金
352円
154円
770円
1,430円
1,980円
770円
3,850円
3,850円
1,100円

### 野外活動

品名	料金
野外炊事用（薪）	150円
野外炊事用（炭）	150円
キャンプファイヤーセット	5,500円

※参考 令和5年度料金

料金
140円
140円
5,000円

### 創作活動

品名	料金
焼き板工作（杉）	450円
焼き板フォトケース（杉）	500円
竹のペン立て（竹・杉）	500円
絵付けオカリナ（陶器）	1,250円
プラ板キーホルダー（2枚組）	380円
竹とんぼ（2本組）	190円
万華鏡（紙）	300円
曲げわっぱ（秋田杉のパン皿）	3,850円

※参考 令和5年度料金

料金
450円
500円
470円
1,250円
380円
190円
300円
3,500円

食事（食堂）

コース		料 金	備 考
A コース	朝食	700円	三食合計 2,350円
	昼食	800円	
	夕食	850円	
B コース	朝食	750円	三食合計 2,500円
	昼食	850円	
	夕食	900円	
C コース	朝食	800円	三食合計 2,650円
	昼食	900円	
	夕食	950円	

※参考 令和5年度料金

料 金	備 考
650円	三食合計 2,250円
750円	
850円	
700円	三食合計 2,400円
800円	
900円	
750円	三食合計 2,550円
850円	
950円	

食事（野外炊飯） ※ABCの別なし

コース、メニュー		料 金
昼食	カレーライス	750円
	カレーライス（ご飯付き）	800円
	カレーライス（ルウ無し）	700円
夕食	きりたんぽ（たんぽも作る）	900円
	きりたんぽ（たんぽ市販品）	1,000円

※参考 令和5年度料金

料 金
700円
750円
650円
850円
950円

※厨房で炊いたご飯を提供

※カレールウ持込の場合

飲み物（500mlペットボトル）

品 名	料 金
水	150円
麦茶	150円
緑茶	150円
スポーツドリンク	150円

※参考 令和5年度料金

料 金
120円
130円
130円
140円

## わんパーク大館（自然の家）食物アレルギー対応について

【R6. 4. 1～】

本所の食物アレルギー対応は次のとおりになります。

### 【朝食（プレート形式）、昼食（弁当）、夕食（弁当）】

▲代替料理の提供はできません。

※アレルギーに関わる料理を一部除去して提供することが可能です。  
（除去しても料金は通常料金と同様です）

### ★料理の一部除去を希望する場合の手続き

- 1 「様式2 利用打合せ用紙」の食物アレルギー対応の欄で対象者ありを選択。
- 2 『「所内食」メニュー食材詳細一覧表』を基に、「アレルギー調査票」に必要事項を記入し、「様式2 利用打合せ用紙」と併せて提出する。

※利用の2週間前までに提出してください。  
（提出期限が土・日・祝日に当たる場合は、その前日までに）

### 【野外炊事（カレーライス・きりたんぽ）】

×食物アレルギー対応はできません。

※カレーライスについて、当所で使用しているカレールーは、次の通りです。

- ・小学生以下＝パーモントカレー甘口（小麦、乳成分、バナナ、リンゴ等）
- ・中学生以上＝ジャワカレー中辛（小麦、乳成分、ごま等）

食物アレルギーがあり食べられない参加者がいる場合は、「ルー無し」を選択し、ルーを団体でご持参ください。

# わんパーク大館（自然の家）

## 「所内食」メニュー食材詳細一覧表【R6. 4. 1】

お子さんの食物アレルギーについて、関係する食材があるかどうかを、この表でご確認ください。料理の一部除去を希望する場合は、「食物アレルギー調査票」をご提出ください。

※食材は一部変更になる場合もあります。

朝食（プレート）	和食	ちくわ	すり身、でん粉、食塩、砂糖、植物油、アミノ酸、キシロール、小麦粉、着色料、アオサ、大豆油
		厚焼き卵	鶏卵、砂糖、食酢、しょう油、食塩、だし、ソルビット、リン酸塩Na、着色料 ※一部に大豆、小麦含む
		きんぴら	ごぼう、人参、糖類（ぶどう糖、麦芽糖、砂糖）、しょう油、大豆油、ごま油、チキンエキス、酢酸Na、グリシン、キサンタン
		肉団子	鶏肉、玉ねぎ、パン粉、卵白、しょう油、チキンエキス、砂糖、香辛料、加工でん粉、ソース（しょう油、砂糖、醸造酢、チキンエキス、香辛料、カラメル色素、なたね油）
		サラダ	キャベツ、ミニトマト、ドレッシング（食用油脂、醸造酢、食塩、オニオンエキス、卵黄、加工でん粉、キサンタンガム）
		のり	砂糖、食塩、カツオエキス、こんぶエキス、調味料（アミノ酸等）、甘味料、香辛料抽出物 ※一部にえび、さば、乳成分を含む
		みそ汁	味噌、豆腐、わかめ、ねぎ、ほんだし〔食塩（国内製造）、砂糖類（砂糖、乳糖）、風味原料（かつおぶし粉末、かつおエキス）、酵母エキス、酵母エキス発酵調味料／調味料（アミノ酸等）〕
昼食（弁当）	しょうが焼き 弁当	しょうが焼き	豚肉、しょうゆ、砂糖、香辛料、みりん、でん粉、みそ、植物油脂、増粘剤（加工でん粉）、加工でん粉、調味料（アミノ酸等）、カラメル色素、（一部に小麦、大豆、豚肉を含む）
		チキンナゲット	鶏肉、鶏皮、衣（小麦粉、でん粉、食塩、大豆油、香辛料、粉末卵白、脱脂粉乳）、揚げ油（綿実油）、大豆たん白、でん粉、食塩、香辛料、砂糖、酵母エキス／調味料（アミノ酸）、リン酸塩（Na）、ベーキングパウダー、酸化防止剤（V、C）、増粘多糖類、（一部に卵・乳成分・小麦・大豆・鶏肉を含む）
		かぼちゃコロッケ	ばれいしょ、かぼちゃ、砂糖、小麦粉加工品、食塩、水、パン粉、小麦粉、でん粉、粉末状植物性たん白、米粉、増粘剤（グアー）、ぶどう糖、小麦、大豆
		パスタ（ペンネ）	デュラムセモリナ粉、にんにく、玉ねぎ、バージンオイル、食塩、トマト
		漬物	きゅうり、しょうが、漬け原材料〔しょうゆ（小麦・大豆を含む）、食塩、大豆たん白加水分解物〕／調味料（アミノ酸）、酸味料、保存料、甘味料（ステビア）、着色料
夕食（弁当）	ハンバーグ弁当	ハンバーグ 60g ※Aコース	牛肉、豚肉、植物性たん白、玉ねぎ、卵、パン粉、牛乳、ビーフエキス、発酵調味料、トマトペースト、香辛料、ゼラチン、調味料（アミノ酸等）、リン酸塩Na、香料、ゲル化剤（増粘多糖類）、乳酸Ca ※一部に小麦、卵、乳成分、牛肉、大豆、豚肉ゼラチン含む
		ハンバーグ180g ※B・Cコース	<ハンバーグ>たまねぎ、牛脂、豚肉、牛肉、鶏肉、粒状植物性たん白、パン粉、でん粉、全卵、粉末状植物性たん白、麦芽エキス、食塩、しょうゆ、カラメル色素、リン酸塩（Na）、調味料（アミノ酸）、香辛料、水 <ソース>トマト・ジュースづけ、トマトペースト、たまねぎ、スッキーニ、オリーブ、揚げなす、大豆油、にんじん、ガーリック、砂糖、増粘剤（加工デンプン）、ローストガーリックペースト、食塩、ぶどう糖果糖液糖、オリーブ油、チキンエキス、調味料（アミノ酸）、香辛料、調味料製剤、水
		ポテトサラダ	ジャガイモ、マヨネーズ、玉ねぎ、人参、食塩、卵黄、醸造酢、香辛料、調味料（アミノ酸等）、酢酸ナトリウム、グリシン、増粘剤（キサンタンガム）、香辛料抽出物 ※一部に卵、大豆を含む
		ブロッコリー	
		チキンナゲット	鶏肉、鶏皮、衣（小麦粉、でん粉、食塩、大豆油、香辛料、粉末卵白、脱脂粉乳）、揚げ油（綿実油）、大豆たん白、でん粉、食塩、香辛料、砂糖、酵母エキス／調味料（アミノ酸）、リン酸塩（Na）、ベーキングパウダー、酸化防止剤（V、C）、増粘多糖類、（一部に卵・乳成分・小麦・大豆・鶏肉を含む）
		コンソメスープ	食塩、ぶどう糖、チキンパウダー、オニオンパウダー、粉末しょう油、チキンオイル、白コショウ、アミノ酸、酸味料、クチナシ色素、香料
ゼリー	糖類（砂糖、ぶどう糖）、寒天、ゲル化剤（増粘多糖類）、酸味料、ビタミンC、香料、コーン色素		